

# 鼻からの内視鏡検査のながれ

## ①検査前の準備

胃の中をきれいにするために水薬を飲みます。



## ②鼻のスプレー

検査前に鼻出血を予防するためのスプレーをします。(両鼻) スプレーをしているときは息を止めてください。(2、3秒ほど) 苦いお薬ですがのどに流れてきたら、飲み込んでください。スプレーは片鼻ずつ2、3回スプレーします。



## ③鼻の麻酔

鼻の通りが良い方の鼻に、ゼリー状の麻酔薬を入れます。2回に分けてゼリーを入れます。のどに流れてきたら飲み込んでください。



## ④鼻にスティックをいれます

鼻にカメラと同じ太さのスティックを入れます。痛みがあるときは言ってください。



## ⑤内視鏡検査

食道・胃・十二指腸を観察します。検査時間は8～10分程度です。できるだけリラックスして頂き、ゲップをしないようにしてください。検査中看護師が背中をさすらせていただきます。くすぐったい方や苦手な方はおっしゃってください。



## ⑥検査後は・・・

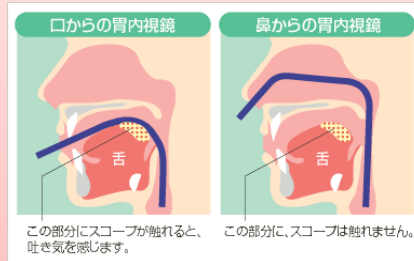
1時間食べたり、飲んだりできません。強く鼻をかまないでください。眠くなる注射(麻酔)は使わないので、検査後、すぐに日常生活に戻れます。鼻出血した場合は圧迫してください。出血が止まらない場合は耳鼻科受診をお勧めします。



# 鼻からの内視鏡検査の特徴

## 経鼻内視鏡検査の長所

1. 嘔吐反射が少ない



2. 鎮静剤を使用しなくても検査ができるので、検査後回復室で休む必要がない。

3. 検査中、会話ができる。



## 経鼻内視鏡検査の短所

1. 鼻腔の状態(狭い、変形など)によっては、検査できない場合がある。
2. 検査時間が経口に比べ1.5倍かかる。(約8~10分)
3. 画質が経口スコープよりもやや劣る。

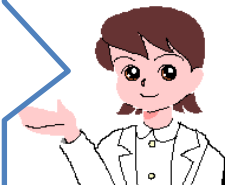


鼻からのカメラはえんぴつよりも細いんです！！

【ご注意ください】

☆血液をさらさらにするお薬を飲んでいる方、鼻の病気がある方は鼻からのカメラは行えません。

☆鼻からの挿入が難しい方は、経口から行う場合もあります。



よくある質問

Q & A

Q1,鼻から挿入して痛くありませんか？

A,個人差はありますが、麻酔などの前処置をしっかりと行うことで、多くの方々はあまり痛みを感じないとおっしゃっています。しかし、鼻の違和感が感じられるとおっしゃる方は多少おいでます。

Q2,左右、どちらの鼻に入れるのですか？

A,通常、通りの良い方を選んでいただきます。ただし、選んだ側が狭かったり曲がったりしている場合などは、もう一方の鼻からの挿入に切り替えるときもあります。